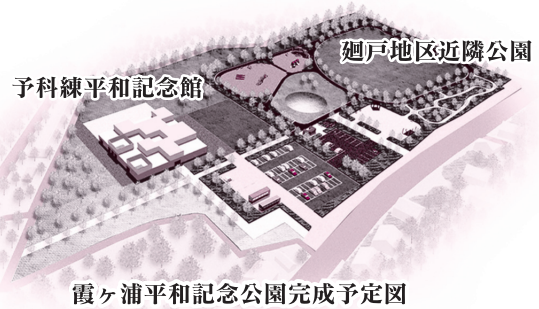


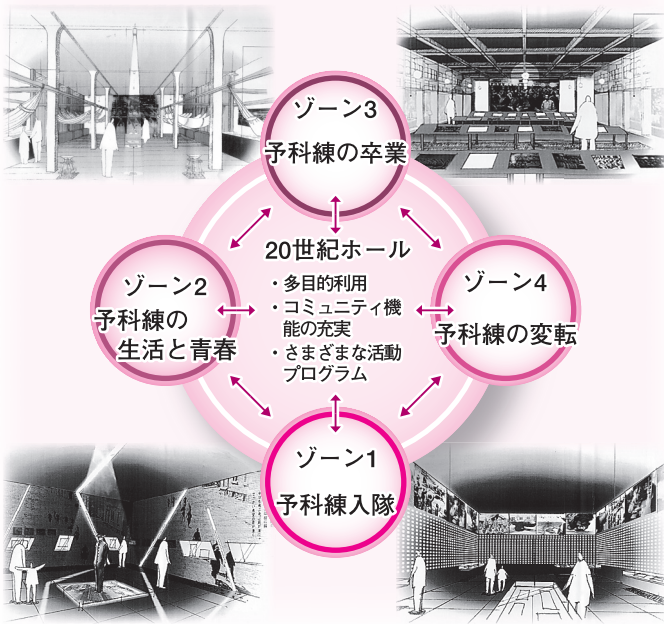
予科練 平和記念館だより

予科練平和記念館整備推進室では、予科練や海軍に関する資料や写真を集めています。ご存じの人はぜひご一報ください。



霞ヶ浦平和記念公園完成予定図

展示イメージ



日 増しに寒さが加わって心細くなってまいりますが、小春日和の日は心を和ませてくれます。今回は、予科練平和記念館の建設の概要についてご紹介します。

●記念館建設の目的

町には、昭和初期まで二つの海軍航空隊がありました。霞ヶ浦海軍航空隊（大正11年開設）と土浦海軍航空隊（昭和15年開設）です。ここには予科練（海軍飛行予科練習部）

が設置され、町は永く海軍の町としての歴史を歩んできました。

戦後半世紀以上が経過し、当時の様子を直接知る人々も年々減少しています。そのようなか、予科練を主体とした記録を保存・展示することにより、貴重な歴史遺産を風化させることなく次の世代へ伝承し、平和について考えることのできる施設として『予科練平和記念館』の建設を進めています。

●展示の基本的な考え方

町には、陸上自衛隊武器学校内に『雄翔館』があり、尊い命を失った予科練出身者の慰霊と真の平和を願い、戦没者の遺品や遺書などが保存・展示されています。

町は、雄翔館とあわせて、予科練の制度や教育内容・予科練生の日々の生活——を通して、予科練とはどのようなものだったのか、事実に基づき理解を深めていただける展示を考えています。

お知らせ

●寄付金募集

町では、予科練平和記念館を国民的な施設として整備するため、基金を設置しました。予科練は全国的に関係者を有するものであることから、広く寄付を募り多くの人の力で建設を推進していきたいと考えています。町民の皆さんをはじめ、予科練関係者、ご理解・ご支援くださる人は下記にご連絡ください。

●『予科練平和記念館整備推進応援隊』募集

予科練平和記念館のPR・寄付募集・特別展手伝い——などの活動にボランティアとしてご協力いただける人を募集しています。採用基準などはありません。詳細は電話または直接下記に問い合わせください。

●おわびと訂正

『広報あみ』10月号『予科練平和記念館だより』に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

- ▼霞ヶ浦海軍航空隊（現茨城大学農学部一帯）や土浦海軍航空隊（現武器学校一帯）
- ▼シリーズ連載 第15回

整備スケジュール	
平成19年度	実施設計
平成20年度	建設工事（2か年事業）
平成21年度	建設工事・外構工事（平成22年2月開館予定）
事業費（単位：千円）	
平成19年度	▽土地購入費：198,265（取得済）▽実施設計：26,355（発注済）▽造成・排水管工事：約65,000
平成20～21年度	記念館建設工事：約870,000
平成21年度	記念館外構工事：約150,000